



高校野球のマナーとルールを学ぼう (第73回)

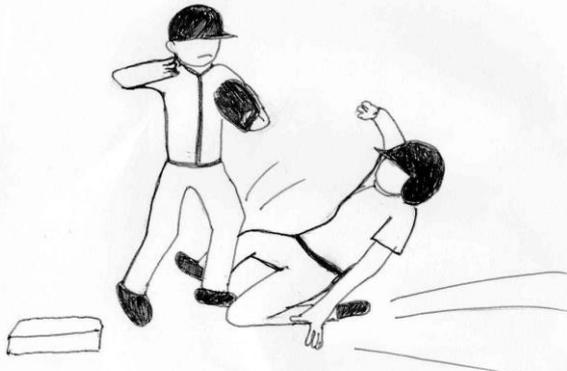


一般財団法人兵庫県高等学校野球連盟

グラウンドでの試合を振り返り、高校野球の大切なマナーとルールを学びましょう。
あなたの「なぜ? どうして?」にわかりやすくお答えします。

マナー・ルール編 「2017年の野球規則の改正」

先日のニュースで、プロ野球で2017年より併殺を崩す意図でのスライディングが禁止されるとの報道を目にしましたが…。



2017年1月12日の報道で、プロ野球は2017年より併殺を崩す意図でのスライディングを禁止し、具体的には一塁走者がピボットマンの足を払うプレイがビデオで紹介していました。。

報道では、選手の怪我防止の観点からの改正と紹介されていましたが、これまで本ホームページを継続して読まれていただいた方は、野球規則を正しく適用しようとする改正であることをご理解されていることと思います。

野球規則5.09(a)に、「打者は、次の場合、アウトとなる」、同条(13)「**野手が、あるプレイをなし遂げるために、送球を捕らえようとしているか、または送球しようとしているのを前位の走者が故意に妨害したと審判員が認めた場合**」とあり、本条文を適用したものです。原注では「許しがたい非スポーツマン的な行為に対するペナルティ」とまで記載されています。野球規則を読み返せば、ペナルティを課される許されない行為であることは既に明白です。

プロ野球でも併殺が明らか成立するであろうと予想される場合には走者がピボットマンの送球線を空けて走塁している状況もあり、野球規則を理解し、フェアプレイの精神に基づくプレイであると思います。

2017年の改正事項は2月に改めて紹介しますが、報道を受けて掲載します。